

-----8月8日-----

2016年

※ 今週のアウトルック (8/8~8/12)

先週は週初めから、何度かサポートラインへのトライを見せる動きがありましたが、クリアできないまま金曜日を迎えました。

懸念されていた米国雇用統計の結果が予想外に好結果で、大きく反発してそのままNY市場を終了しました。

今週は雇用統計の好結果による流れをどこまで継続できるかが、まずは注目されます。

先週のドル円は、一時は100円台に入り、そのまま安値を試しに行くかの様相を呈していましたが、週末に発表された米国雇用統計の結果が予想外の好結果で、一気に円安ムードに反転してそのままNY市場を終了しています。

今週はどこまでこのリスクオンムードを拡大できるかがまずは注目されますが、予想外のマクロ指標の悪化や、利上げに関する要人発言には、十分な注意が必要なように思います。

ドル円の予想レンジは100円から106円です。

先週ユーロは、再びユーロドルが下降トレンド入りした可能性が少し強くなっています。ユーロ円も113円を割ったまま週末を迎えています。

今週は、ユーロドルが1.11のサポートラインを割り込んで、1.1あたりを目指す勢いとなってしまうのかがまずは注目されますが、もし1.1を割ってしまった場合には、ユーロ円も急落の可能性を考慮する必要がありそうです。

ユーロ円の予想レンジは109円から117円です。

ポンドはポンドドルが1.3付近まで一度下落して、何とか踏みとどまっている状況です。今週もし、1.3から1.28のサポートラインを超えてしまった場合には、ポンド円も130円以下への下落を避けられそうにありません。

ポンド円の予想レンジは125円から140円です。

今週は、ドルの買い戻しとユーロ、ポンド売りの流れが本格化してしまうのかが、まずは注目される週となりそうです。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。